

ステレオ イヤーレシーバー

取扱説明書

Made for
 iPod iPhone iPad

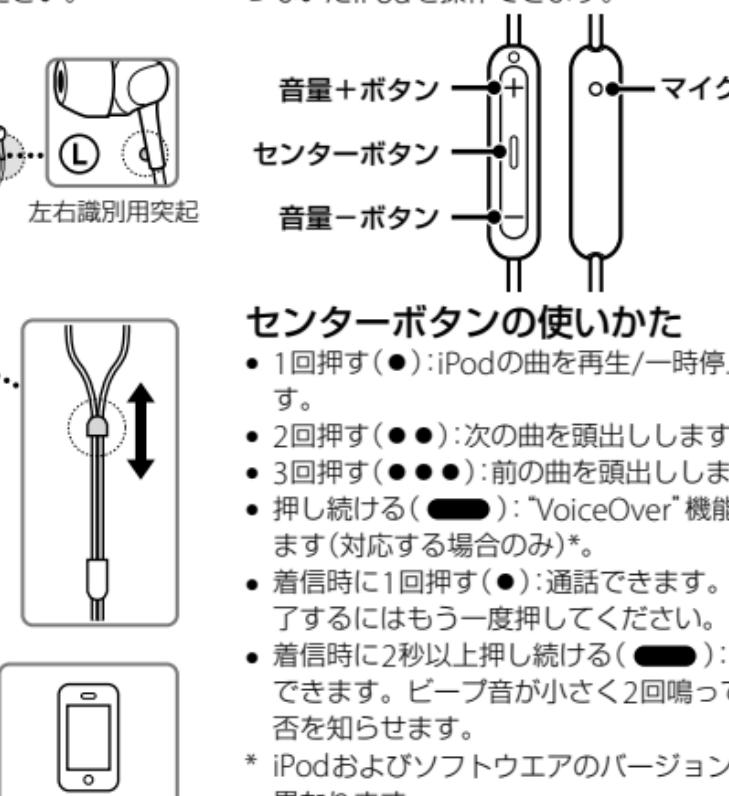
4-286-003-01(1)

©2011 Sony Corporation
Printed in Thailand

MDR-EX60iP

本機を装着する

おさまりのいい位置に装着してください。



リモコン/マイクを使う

つないだiPodを操作できます。



センター ボタンの使いかた

- 1回押す(●): iPodの曲を再生/一時停止します。
 - 2回押す(●●): 次の曲を頭出します。
 - 3回押す(●●●): 前の曲を頭出します。
 - 押し続ける(■): "VoiceOver"機能が始まります(対応する場合のみ)*。
 - 着信時に1回押す(●): 通話できます。通話を終了するにはもう一度押してください。
 - 着信時に2秒以上押し続ける(■): 着信拒否できます。ピープ音が小さく2回鳴って着信拒否を知らせます。
- * iPodおよびソフトウェアのバージョンによって異なります。

イヤーピースを交換する

商標

低音が不足しているときには、耳にフィットするイヤーピースに交換してください。

- iPod、iPod classic、iPod nano、iPod shuffle、iPod touchは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iPadは、Apple Inc.の商標です。
- 「Made for iPod」「Made for iPhone」および、「Made for iPad」とは、それぞれiPod、iPhone、iPad専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリです。
- 本機の不具合など何らかの原因で、外部機器などの記録内容が破損・消滅した場合など、いかなる場合においても、記録内容の補償およびそれに付随するあらゆる損害について、当社は一切責任を負いかねます。また、いかなる場合においても、当社にて記録内容の修復、復元、複製などはいたしません。あらかじめご了承ください。

ご注意

- 対応以外のiPodを本機に接続しないでください。本機で対応していないiPodを使用した際の動作は保証しておりません。
- 対応しているiPodでも、本機においてすべての操作ができるわけではありません。

最大入力:

インピーダンス:
100 mW(IEC*)
16 Ω(1 kHzにて)

音圧感度:

再生周波数帯域:
100 dB/mW
5~23,000 Hz

コード:

プラグ:
約1.2 m (Y型)

質量:

iPod / iPhone リモコン対応
4極金メッキステレオミニプラグ
約3 g(コード含まず)

レシーバー部

形式:
密閉ダイナミック型
ドライバユニット: 9 mm、ドーム型
(CCAW採用)

最大入力:

インピーダンス:
100 mW(IEC*)
16 Ω(1 kHzにて)

音圧感度:

再生周波数帯域:
100 dB/mW
5~23,000 Hz

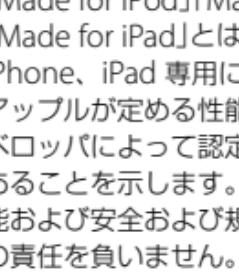
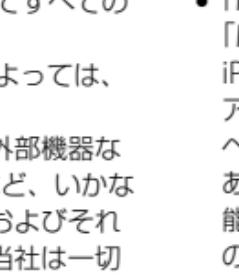
コード:

プラグ:
約1.2 m (Y型)

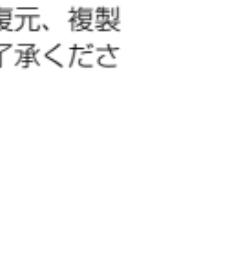
質量:

iPod / iPhone リモコン対応
4極金メッキステレオミニプラグ
約3 g(コード含まず)

●イヤーピースのはずしかた



●イヤーピースのつけかた



イヤーピースがはずれて耳に残らないよう、しっかりつけてください。

iPod & iPhone対応モデル

主な仕様

イヤーピース

SS(赤)
S(橙)
M(緑)
L(水色)

コード

コード長アジャスター(1)

付属品

イヤーピース(SS、S、M、L各2、出荷時はMサイズが装着)
コード長アジャスター(1)

※2011年4月現在

マイク部

開回路電圧レベル: -42 dB(0 dB=1 V/Pa)

付属品

イヤーピース(SS、S、M、L各2、出荷時はMサイズが装着)
コード長アジャスター(1)

* IEC(国際電気標準会議)規格による測定値です。本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります、ご了承ください。

安全に関するお知らせ



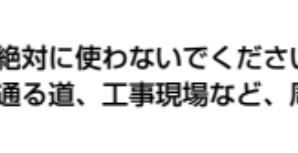
電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



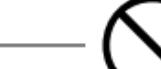
安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべてまちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 接続先の取扱説明書も必ずお読みください。
- 安全のために注意事項を守る。
- 故障したら使わない。
- 万一異常が起きたら、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店に修理を依頼する。



禁止



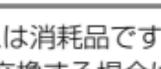
交通安全のために

運転中は使用しない

自動車やバイク、自転車などの運転中に、本機は絶対に使わないでください。交通事故の原因となります。運転中以外でも、踏切や駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こないと危険な場所では使わないでください。



禁止



禁止



禁止

禁止